

野生のシカを見たら電話をください



H28.10 秋川丘陵

シカを見たら

次の内容を電話でお知らせください。

- ①見た場所
- ②見た日にちと時刻
- ③シカの様子
- ④発見者の連絡先（任意）

シカの分布を調べています

今、全国でシカが急増しています。増えすぎたシカは、草木を大量に食べて森林を枯らし、そこにすむ動植物の減少や土砂崩れなどの深刻な被害を引き起こしています。

これまでシカが見られなかったあきる野市でも、数年前から目撃されるようになりました。今後、シカの数が増え、被害が予想されるために、分布状況を調査しています。



H28.7 秋川丘陵

 **042-595-1110（直通）**

あきる野市環境政策課環境政策係 平日8:30～17:15



後ろ姿



ふん



1歳オス



足跡

シカが増えると…

シカは、群れで行動し、草から木の皮までとても多くの種類の植物を食べます。このため、シカが増えすぎると、木が枯れたり、草が食べつくされたりして、どんどん植物が減っていきます。植物の減少は、人や他の生き物の生活にも影響します。



被害の進行
(南アルプス)

昭和 54 年



平成 17 年



平成 22 年

シカに食べられた植物（全て市内）



山地で起こる被害

- ・森林の下草が食べられ、希少な植物が絶滅する。
- ・若木が食べられ、森林が老木ばかりになる。
- ・木の樹皮が食べられ、木が枯れる。
- ・森林の土壌がむき出しになり、土砂崩れが起きる。

住宅地近くで起こる被害

- ・農地に侵入し、農作物が食べられる。
- ・住宅地に出没し、人との接触事故が起きる。
- ・夜間、道路に出没し、交通事故を誘発する。
- ・シカを吸血するヒルが落ち、人を吸血する。

など

シカの分布拡大

東京都のシカの分布は、主に北西から南東へ向けて、西多摩地域で広がってきています。市内での自動カメラによる調査では、以前は撮影されなかったシカの姿が、近年は頻繁に撮影されています。子鹿の姿が撮影されたことにより、すでに市内でシカが繁殖していることがわかってきました。

今後は、さらに数を増やし、生息範囲を広げていくと予想されます。

